

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向関連 (甲信越)	◎	商店街（代表者）	・新年を迎え、鉄道の予約状況も新型コロナウイルス発生以前に近付いているようである。新型コロナウイルス新変異株の抑え込み、ワクチンの追加接種、Go To Travelキャンペーンの再開と続けば、景況は好転すると考える。
	◎	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大第6波の状況は分からないが、経済活動は復活するとみている。
	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・起業をしたときに、少人数での家族葬や直葬といったスタイルは、少子化になるので必ずやってくると思っていたが、新型コロナウイルスで一気にやってくる、もう以前のように戻らない。葬儀や墓、納骨、もっといえば宗教観も変わり始めていると感じている。
	○	商店街（代表者）	・年明け1月から学校の新学期、入学用の販売が始まる。注文等をみていると、体育衣料は前年並みなので、これから春先は良くなる。
	○	百貨店（店長）	・催事等も通常営業に戻ってきており、乗客数はゆっくりではあるが、戻ってきている。新型コロナウイルスの急激な増加がないという条件下ではあるが、トレンドは上向いている。ただし、そのスピードはゆっくりである。
	○	スーパー（経営者）	・3回目のワクチン接種をして、本当に新型コロナウイルスが終息することを祈っている。景気も良くなってほしい。
	○	スーパー（副店長）	・今後は新型コロナウイルス新変異株の感染状況が心配される。ただし、3回目のワクチン接種が始まり、新規感染も落ち着けば、今までの反動も含めて景気は上向く。
	○	コンビニ（経営者）	・規制が緩和されているので、やや良くなる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・新車の生産回復により、受注残が解消されることで販売台数の増加を見込んでいる。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・1～2月の新年会の動きは、前年に比べれば断然良く、企業マインドが上がっている。また、3月の送別会等のキャンセルは、今のところ出ていない。各企業とも3月に向けて送別会については宴会をやるような雰囲気になっている。
	○	タクシー運転手	・新型コロナウイルスが収まるかどうかによるが、期待を込めて、やや良くなる。
	○	遊園地（職員）	・感染症対策を徹底し、万全な受入体制を整えるとともに、積極的に集客施策の実施や情報発信を行うことで、多くの客の来園を期待する。
	□	一般小売店〔家電〕（経営者）	・買い控えというより消費意欲が見えてこない。新型コロナウイルスの影響も緩み、警戒しつつも以前の生活に戻り出している。客は必要な物の購入や必要な出費はするが、売り手の施策には乗ってこない。まだしばらくは厳しい状況が続くそうである。
	□	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が徐々に落ち着いてきているせいか、客にも少しずつ明るい雰囲気が出てきているようである。
	□	百貨店（営業担当）	・基本的には現状と変わらないと思うが、新型コロナウイルス新変異株の感染状況次第で悪くなったり、逆に、薬ができてワクチンを打てるということで良くなる可能性もあると思うので、どちらともいえない。
	□	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株による感染拡大が懸念される。
	□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの新規感染者がまた増えてきて、人の動き、人流が停滞するとみている。
	□	コンビニ（経営者）	・前年の売上をみても余り変わらないので、それほど良くはならない。
	□	コンビニ（経営者）	・国や県も補助金を出して頑張ってくれているが、それは一部の人だけの話である。客も仕事が思うようにいかないようで、売上が減ってどうしようもないと他業種の経営者がこぼしている。
	□	コンビニ（経営者）	・いまだ新型コロナウイルスの終息がなく、現状から人流が増える予測がつかない。冬ということもあり、客足も変わらないのではないかと。

□	コンビニ (店長)	・今現在、新型コロナウイルスの状況は好転しているものの、特別、売上を伸ばすような状況ではないので、大きな変化は見られないのではないか。
□	衣料品専門店 (経営者)	・先が見えず、今後に期待できそうにないので、変わらない。
□	家電量販店 (店長)	・政府の景気対策が十分でない。
□	自動車備品販売店 (従業員)	・年末年始の帰省等による移動後、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する可能性もあり、まだしばらく景気は変わらない。
□	スナック (経営者)	・地方では良くなる要素が1つも無いような気がする。物の価格は上がり、給料は上がらず、これから本当に大変な時代になる。
□	観光型旅館 (経営者)	・今までは、冬季は自治会等の懇親会やインバウンド需要があったが、自治会の利用も減少し、インバウンド需要は全くない。ただし、県民割等の施策が継続するため、現状と変わらず、低空飛行の状況が継続する。
□	通信会社 (経営者)	・新年を迎えても状況が好転する材料が見当たらないので、現状が続くのではないかと。
□	通信会社 (社員)	・底は脱した感があるが、新型コロナウイルス新変異株への反応も再度敏感になりつつある。ある程度規模の大きいイベントなどが再開できないと、上向きを継続するのは難しい。
□	その他レジャー施設 [ボウリング場] (経営者)	・新型コロナウイルス新変異株の状況次第で変わってくると思うが、感染の再拡大を抑えることができれば、良い方向へ向かっていく。
□	設計事務所 (経営者)	・詳細設計を進める物件数が少ない。
□	住宅販売会社 (経営者)	・新型コロナウイルスの感染拡大は、別荘需要増加につながっている。いまだに終息には至らず、再拡大の懸念も強いことから、需要は続くことが予想される。
▲	商店街 (代表者)	・先が見えない分、客の財布のひもは固い。
▲	一般小売店 [薬] (経営者)	・新型コロナウイルスの終息はまだみえず、新型コロナウイルス新変異株の流行も考えられるため、まだ安心できない状況である。12月は良かったが、2～3月は厳しいと考えている。
▲	コンビニ (エリア担当)	・天候の状況や新型コロナウイルス新変異株が気になる。
▲	その他専門店 [酒] (店長)	・12月は思っていた以上に良かったが、非常に慎重な動きで、12月半ばから良くなってきている。本来なら、年末は早くに休みに入る飲食店も30日まで予約を埋めて、一生懸命頑張っている。ただし、元通りにまで回復したかは分からない。また、新型コロナウイルス新変異株の感染も徐々に増えており、1月半ばからまた増えてくると思うので、2～3月の状況は悲観的にみている。
▲	一般レストラン (経営者)	・恐らく、現在より新型コロナウイルスの影響は出るのではないかと。ただし、新薬や3回目のワクチン接種の対応で、逆に好転することも考えられるし、そう願いたい。
▲	一般レストラン (経営者)	・新型コロナウイルス新変異株の影響次第だが、楽観視はできない。
▲	スナック (経営者)	・もう、良くなるというイメージもできない。どうしたらよいか分からない。
▲	スナック (経営者)	・忘年会シーズンの今月でも、やはり例年のようにはいかず、皆、早く帰る傾向にある。また、新型コロナウイルス新変異株が出てきたせいで、客足に少し勢いがなくなってきている。年明けについては、感染状況によってまた売上が左右されるので、やや心配である。
▲	都市型ホテル (従業員)	・新型コロナウイルス新変異株の感染が拡大する恐れがある。
▲	都市型ホテル (スタッフ)	・今後が悪くなると感じるほど今月が良く、今までの自粛の反動と感じている。これが落ち着くと、徐々に下がるイメージが浮かんでいる。実際、新型コロナウイルス新変異株の報道があっただけで、徐々に予約が鈍くなり、また、少なからずキャンセルや利用人数の減少等も発生してきている。まだしばらくは感染状況次第と思われる。

	▲	旅行代理店（副支店長）	・新型コロナウイルス新変異株の影響で、年末年始の旅行取消しが発生し、再び自粛傾向が強くなっている。また、製造業等の原材料不足による減産や輸入物資の減少等により、企業の景気悪化が予想され、旅行需要の減少も懸念される。
	▲	観光名所（職員）	・観光地の宿泊施設は、料金値下げや光熱費の高騰に憂いている。新型コロナウイルス新変異株の感染拡大による自粛も懸念される。
	▲	ゴルフ場（経営者）	・積極財政政策が採られそうにないので、やや悪くなる。
	×	ゴルフ場（経営者）	・年間オープンではあるが、年配者の予約が多い当ゴルフ場では、寒さの厳しい1～2月の来場者確保は難しい。また、燃料費の高騰が経費拡大につながっている。
	×	その他サービス〔クリーニング〕（経営者）	・当業界は、移動して仕事を受注できるが、今後まだ1年以上2年位は現在の悪い状態が続くと思っており、非常に心配している。
企業 動向 関連	◎	—	—
(甲信越)	○	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・3月に大きな祭りがあり、それに向けて、仕事が少しずつ始めている。今後に期待している。
	○	金属製品製造業（総務担当）	・半導体不足の影響で、やや良くなる。
	○	電気機械器具製造業（経営者）	・異動や入学等、新生活向けに販売が上向く見込みである。
	○	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・客が徐々に戻ってきている。売上も回復しているが、心配なのは新型コロナウイルス新変異株の影響である。再び外出制限を始めとする様々な制限が出されることになったら、景気は急速に冷え込むのではないかと懸念から、いまだ仕入を控えている取引先もある。
	○	金融業（経営企画担当）	・新型コロナウイルス新変異株の影響は未知数だが、現政権が進める経済対策の感触が良ければ経済循環が進み、様々な分野で好循環が見込めるのではないかと。
	○	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	・ガソリン価格の高騰や新型コロナウイルスの感染状況次第というところは否めないが、各種イベント等も増えてきており、広告出稿や国内旅行等が少しずつ回復してくると予想している。
	□	食料品製造業（営業統括）	・出荷は今のところ、前年をかなり上回っている状態だが、全国的に新型コロナウイルス新変異株が拡大しつつあり、今後の来場者数減少が心配である。さらに、物流費の上昇や資材費高騰等によって、収益率が圧迫され、経営的にかなり苦しくなると予想している。
	□	食料品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルス新変異株が猛威を振るうかによって、景気は左右されると考えられる。
	□	窯業・土石製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスが落ち着いてきた状態で、ワークショップの予約等は幾らか動きが出てきている。ただし、従来からある製品受注は、ほぼ動きがなく、見込みも立たない状態である。SNS等の媒体をフル活用してPRしているが、閲覧はあるものの、受注にはつながっていない。一番見込めるのは、大手情報誌からのワークショップ予約のみである。
	□	金融業（調査担当）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大のほか、半導体や原材料の不足、価格高騰の影響が続くため、製造業、非製造業共に不透明な状況が続く見通しである。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・材料の順調な供給が見込めない上に、価格も高騰している。
	▲	電気機械器具製造業（営業担当）	・部品不足により、新規受注が制約されている。また、原材料、部品価格の高騰が収益を圧迫している。
	▲	建設業（経営者）	・冬季に入り、降雪の関係もあるので、受注は若干減少する。また、問合せも少なくなってくる。
	×	食料品製造業（製造担当）	・新型コロナウイルス新変異株の影響で、また振り出しに戻りそうな気配である。原料価格高騰もあるため、売上が相当良くならないと、利益は期待できない状況である。
雇用 関連	◎	職業安定所（職員）	・何となく、良くなる気がする。
(甲信越)	○	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの感染者の激減により、経済が回り始めている。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・収入が減っているため、短期でも高時給の仕事に流れる傾向は続く。ただし、正社員での新規採用は足踏み状態なので、消費に回することは考えにくい。

□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の影響と、原油や原材料価格の高騰等で、先行きが不透明である。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・求人をけん引する製造業では、求人は増えてきているものの、正社員採用には慎重さが隠せない。新型コロナウイルスの先行き不安から、目前の受注に対しては派遣やパート等での対応が目立っている。
▲	—	—
×	—	—